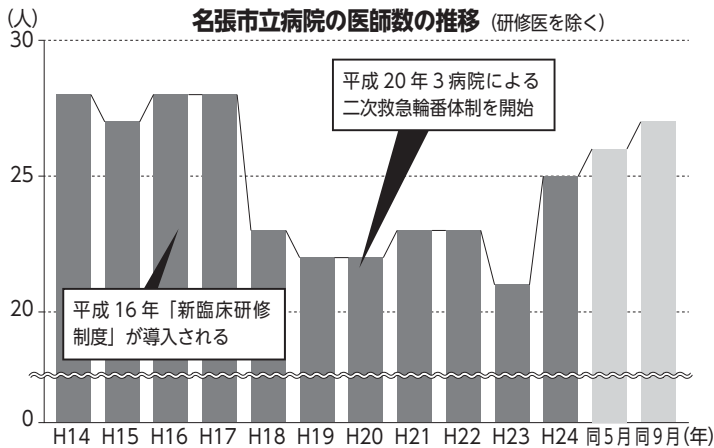




2012年(平成24年) 4月22日発行

- 主な内容
- 2~3.....名張市立病院だより「きらり」
 - 4~5.....がん検診 6.....こども支援センターかがやき案内
 - 7.....ひまわり、国津の社の行事 8.....二次救急実施病院

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp ㊚http://www.city.nabari.lg.jp



人口10万人あたりの医師数 (平成20年3月末) ※出典...医師・歯科医師・薬剤師調査 (厚生労働省)

全国平均 213人			三重県平均 183人		
北勢地域	中勢地域	南勢地域	伊勢志摩地域	東紀州地域	伊賀地域
四日市市、鈴鹿市、亀山市など	津市 ※伊賀を除く	松阪市など ※伊勢志摩を除く	伊勢市、志摩市など	尾鷲市、熊野市など	名張市・伊賀市
157人	309人	187人	180人	147人	115人

常勤医師 6人増

地域医療を守っていくため、市立病院では医師の確保を最重点課題とし、取り組んできました。4月には一定の取組み成果が表れ、昨年4月と比べ常勤医師数が4人増となりました。また、5月、9月にも常勤医師各1人の増員を予定しています。今号では、市立病院の医師確保の取組みをご紹介します。

名張市立病院
健康福祉政策室
☎61・1100
☎63・7579

市立病院の医師確保の取組み

伊賀地域の深刻な医師不足

伊賀地域は人口10万人あたりの医師数が115人(平成20年)。県内でも最も医師が不足している地域です。全国的に地方には医師が少ない傾向にありますが、特に地方の病院に勤務する医師(勤務医)の不足は深刻化しています。その原因の一つが、平成16年に導入された「新臨床研修制度」です。これにより、医学部卒業後は、自ら研修先を選べるようになり、都市の病院に研修医が集中。地方の大学病院は、これまでのように各病院に医師を派遣することが難しくなりました。

医師確保の取組み

●魅力ある病院づくり

地域医療を守るために、市立病院では、医師の確保を最重点課題とし、大学などの医療機関に医師派遣要請を行ってきました。また、医師確保のため、医師の処遇の改善や、国の地域医療再生基金を活用した医療機器の更新、ドクターラーク(医師事務作業補助者)の導入など、医師にとって魅力ある病院づくりに取り組んでいます。

●研修医の積極的な採用

「新臨床研修制度」が導入される中、平成17年4月、市立病院は臨床研修病院の指定を受け、大学卒業後の研修医を積極的に受け入れています。そうした中、今年4月には新たに4人の研修医を受け入れることになり、研修医は合わせて6人になります。また、2年間の前期研修を終えた2人の医師が引き続き内科医師として勤務することになりました。今後も積極的に研修医を受け入れることにより、医師確保につなげます。

三重大学に寄附講座を開設 大学から医師派遣

市は、伊賀市とともに三重大学と、3月19日、寄附講座設置の協定を締結し、三重大学に「伊賀地域医療学講座」を開設しました。寄附講座とは、大学などが行政や民間企業から受けた寄附を活用し、研究や調査を進めるシステムです。この講座では、内科系や外科系の医師7人によって、「名張市立病院」「岡波総合病院」「上野総合市民病院」の機能分担や連携、災害時の相互連携などの調査研究を行います。また、研修医への教育や診療支援も行われます。

これに伴い、市立病院で教育・研究などに取り組むために、4月1日、三重大学から新たに常勤医師1人、非常勤医師1人が派遣されました。さらに9月にも、1人の常勤医師が派遣される予定です。なお、寄附講座の設置期間は、4月1日から平成26年3月31日までの2年間で、寄附金額は、名張市、伊賀市それぞれ年間1,850万円(国の地域医療再生基金を活用しています)となります。



左から、登三重大学医学部長、伊藤名張市立病院院長、亀井名張市長、内田三重大学長、内保伊賀市長、三木上野総合市民病院院長

名張市立病院だより「きらり」(2・3ページ)で新任医師をご紹介します。

名張市立病院だより

きらり

No.19

発行/名張市立病院
 〒518-0481
 三重県名張市百合が丘西1-178
 ☎ 0595-61-1100(代表)
 ☎ 0595-64-7999
 ✉ hp-somu@city.nabari.mie.jp
 名張市立病院 検索



新しく医師が着任しました

4月1日付で、市立病院の医師の異動があり、内科医師2人(うち1人は三重大学寄附講座の助教として三重大学から派遣)、外科医師1人、整形外科医師1人が着任しましたので、ご紹介します。

循環器内科副部長兼内科医長 水谷 英夫

4月から名張市立病院で勤務しております。前任の泉先生に代わりまして循環器内科を引き続き担当することになりました。

当循環器内科では、以前から狭心症や心筋梗塞などの治療に積極的に取り組んでおります。そのため、原因となります心臓の周りを走る血管である冠動脈の狭窄を、より早く、より正確に評価し適切な治療へと結びつ

けるため、昨年7月から新しい血管造影装置を取り入れ、また本年4月からは冠動脈CT画像も外来検査で実施できるようになりました。また、今後も、今まで以上に良質な医療を地域の皆様に提供できるようにと、スタッフ一同、日々、一生懸命取り組んでいます。

わたし自身も微力ではありますが、名張市をはじめとする伊賀地域の住民の皆様にも少しでもよりよい医療を提供できるように頑張りたいと思っておりますので、どうかよろしくお願ひ申し上げます。



整形外科医師 竹上 徳彦

4月から名張市立病院で勤務しております。高齢化社会となっている今日は、不幸にも転倒などにより骨折などのケガ(外傷)をされる人も増えてきております。また骨折をしなくても、年齢を重ねることにより腰痛や膝痛、肩痛などを患っている人もたくさん見えるかと思えます。そのような痛みを取り除き、少しでも元の状態・生活に戻れるよう手術療法や保存的治療などで

手助けを行うのがわたしたちの役割だと考えています。疾患だけでなく、年齢や元の歩行状態、家庭環境などの背景を考慮した上で、皆さまにあった最善の治療(医療、看護、介護など)を行っていきたく思っています。

整形外科医として少しでも名張をはじめとする伊賀地区の医療のお役に立てるよう日々精進したいと考えていますので、よろしくお願ひ致します。



外科医師 川嶋 八也

4月1日付で外科医として勤務させていただいています。わたしはこれまで10年ほど神奈川県、栃木県で消化器外科医として勤務し、一昨年は一般医として東京の病院に勤務していました。昨年、以前から関心のあった熱帯医学を長崎大学で一年間勉強していました。今回、ご縁あって名張市にお世話になることになりました。初めての土地で文字通り右も左も分からないありさまで、皆様のご指導ご鞭撻を賜りたくよろしくお願ひ申し上げます。

名張市立病院では患者様の高齢化が見受けられるように思います。高齢者に対する周術期管理および手術など初心にかえり実施しなければならぬと感じています。同時に患者様と職員との会話を聞く度に地域に密着した、信頼関係の確立された病院であることを感じさせられています。自分も早くその一翼を担えるように頑張りたいと存じます。



三重大学から派遣(三重大学寄附講座助教) 内科医師 御前 秀和

初めまして。4月1日から名張市立病院に着任しました。名字は「御前」と書いて「みさき」と読みます。大阪出身で、医師11年目になります。愛媛大学医学部に入学してから16年間、愛媛で生活し、今回、ご縁があり名張に引っ越してまいりました。温暖な愛媛と比べると、当然ですが伊賀盆地は気候も違っていました。

会背景まで考慮することを大切にしたいと思っています。まだ名張での生活も始まったばかり。名張の地域性を知ることともこれから家族と一緒に深めていき、当該地域医療のさらなる向上に少しでもお役に立つことができると頑張りたく思っています。よろしくお願ひいたします。



愛媛では地域密着型の病院などで勤務し、総合診療を担当していました。最初に何でも相談してもらえようという心掛けてきました。疾患だけを診るのではなく、患者全体や家族背景、社

研修を終えた2人の医師が引き続き市立病院に勤務

現在、新人医師は「全体的な診察能力を身につけるための臨床研修を2年間受ける(前期研修)」という制度により、大規模病院だけでなく、地域の中小病院でも研修医を受け入れることができるようになっていきます。

市立病院では、平成17年度以降、医療施策への貢

献はもちろん、医師の確保にもつながることから、積極的に研修医を受け入れています。
このたび市立病院での2年間の前期研修を終えた2人が引き続き内科医師として市立病院で勤務することになりました。お話を伺いましたので紹介します。

必要とされる医師になれるように頑張ります



佐々木 賢 内科医師

みのあった地域であったこと、忙しい病院できりぎり舞いになって働ける環境が自分に適していると考えたためでした。大病院では、見ているだけの研修で主体的にかかわりません。
前期研修では、自ら診断すること、責任感を持ち、やりがいを感じながら診療できましたし、患者様の喜ぶ姿を見ると、さら

る気がわいてきました。また、人としても尊敬できる先生に出会い、そばでもっと学びたいと思えました。医師3年目となる今年、主治医として診療に携わりますので、今までのやりがいと、責任を感じています。
これからも、市民の皆様が必要とされる医師になれるように頑張ります。

学んだことを生かし、市民の皆さんのお役に立てるように頑張ります



十時 利明 内科医師

症例が経験でき、たくさん患者様に接することができるからです。また、大学で研修をできることも魅力の一つでした。前期研修は、経験を積んだ医師に直接教えていただける恵まれた環境の中で学ぶことができました。
わたしは消化器内科の専門医になることを目指しています。そのためには外科での研修も必要となります。今回、外科での勉強を

させていたしながら引き続き勤務させていたたくことになりました。今まで学んだことを生かし、市民の皆さまのお役に立てるよう頑張ります。
今年4人の研修医が、名張市立病院で新たな一歩を踏み出します。研修医が多いと病院に活気が出てきます。今後も、後輩ともどもよろしくお願ひします。

初期研修医を新たに4人採用

平成24年度の研修医は、2年目の2人に加え、新たに4人が市立病院で学びます(研修医が6人になります)。
4人の研修医については、8月発行の「きらり」でご紹介します。



市立病院ナビ

新しい機器のご紹介

放射線室 室長 中野 博文

市立病院では、国の地域医療再生基金を活用し、昨年度、新しく医療機器を導入しました。

今回紹介するのは「X線一般撮影・画像読取装置」です。以前の機器に比べ、少ないX線量で同等以上の撮影ができ、撮影の確認スピードも早くなりました。また、撮影したX線写真をデジタル化し、外来診療室や病棟で見ることが可能になりました。

3月に「きらり」で紹介したCT装置を含め新しい機器は、検査の速度も上がり患者様の待ち時間の短縮、負担軽減につながっています。

また、検査を受ける患者様には「息を止めることがつらい」「寝転ぶことがつらい」などさまざまな身体的条件があります。わたしたち検査技師は、患者様にできる限り負担をかけないことを心掛け、正確で迅速な検査を行ってまいります。



▲X線一般撮影・画像読取装置

診療室からの実況申継

診療に関するお問い合わせは 市立病院医事室へ ☎61・1100

乳腺外来を開設



中村 卓 乳腺外科医師 (写真左)

名張市の皆さん、こんにちは。名張市立病院において平

成24年4月から毎週火曜日午後には乳腺外来を担当させていただきますことになりました。
わたしは、東京のがん研有明病院で乳がんの専門研修を終了し、出身校である奈良医大に勤務していましたが、4月から、名張市立病院で診療を行うことになりました。
他の曜日には奈良医大、あるいは三重大学に勤務いたしております。

さて、乳がんは日本においても増加しており、16人に1人が乳がんになるといわれています。
乳がんを早期に発見するためには、異常を感じないときにも定期的に自己チェックを
して、検診を受けることが大切です。現在では検診を受けることで早期に発見できる人が増えておられることから、乳房の形を残す乳房温存療法が可能人も増えてきています。ただし、異常を感じた時は、検診でなく早めに乳腺外来などのある病院での受診をお勧めします。
今後は「三重大学からも奈良医大からも遠い不便な場所」ではなく、「どこで治療を受けていても戻ってこられる名張市民のベースキャンプ」を目指して、患者様の希望を満たす治療を提供していきたいと考えています。
よろしくお願ひいたします。

乳腺外来の受診には、事前予約が必要となります。予約は市立病院医事室(☎61・1100)へ

医療機関でのがん検診

健康支援室
☎63-6970

実施期間 6月1日(金)～11月30日(金)

(大腸がん検診は11月26日月終了) 11月は医療機関が込み合います。早めに受けましょう。

検診項目	医療機関でのがん検診				
	胃がん検診	大腸がん検診	子宮頸がん検診	前立腺がん検診	乳がんマンモグラフィ検診
対象 住民票が 名張市の人	40歳以上 昭和48年3月31日までに生まれた人		20歳以上 平成5年3月31日 までに生まれた人	55歳以上 昭和33年3月31日 までに生まれた人	40歳以上 昭和48年3月31日 までに生まれた人
内容	●問診 ●レントゲン撮影 (バリウム検査)	●問診 ●便潜血検査 (2日間採便し 提出)	●問診 ●内診、細胞診 ※子宮体がん検診 は医師が必要と 認めた場合 3000円	●問診 ●血液検査	●問診 ●マンモグラフィ 検診 ●視触診
自己 負担金	3,800円	1,200円	1,800円	1,000円	負担金は医療機 関により異なり ます(下記参照)。
受診方法	事前予約が必要な医療機関には電話でご予約ください。 検診結果は受診した医療機関から郵送されます。				
	健康保険証など住所と年齢が確認できるものを持って、直接下表の 医療機関で受診してください。検診票は、下表の医療機関、市役所1階 健康支援室、まちの保健室にあります。 同一年度内に同じ項目の検診を受けることはできません。				検診票は医療機 関にあります。

委託医療機関一覧表

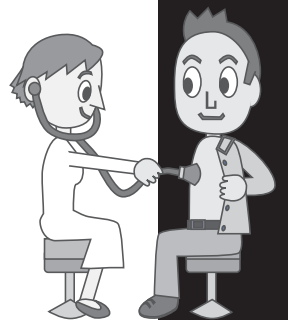
診療時間などは医療機関でご確認ください。

医療機関名	住所(電話番号)	胃がん	大腸がん	子宮頸がん	前立腺がん	乳がん
赤目養生診療所	赤目町丈六(64-1055)		○		○	
東 整形 外科	桔梗が丘(65-2130)				○	
上 坂 内 科	赤目町丈六(64-8211)		○		○	
う え な み 内 科	鴻之台(63-9321)		○※		○※	
う だ 内 科	平尾(64-1662)	○※	○		○※	
梅川クリニック	桔梗が丘(65-1150)			○	○	
おおふち医院	梅が丘(62-7800)		○		○	
釜 本 医 院	木屋町(63-0345)	○※	○	○※	○	
喜 多 医 院	桔梗が丘(65-2088)	○※	○		○	
こもりクリニック	つつじが丘(68-8555)		○		○	
すぎのクリニック	鴻之台(62-1700)				○	
卓 山 医 院	桔梗が丘(65-0001)		○	○	○	
武田産婦人科	鴻之台(64-7655)			○		
寺 田 病 院	夏見(63-9001)	○※	○		○	
中西内科医院	桔梗が丘(65-0586)		○		○	
信 岡 医 院	桔梗が丘(65-0023)		○		○	
橋本胃腸科内科	蔵持町里(61-3366)	○※	○		○	
福西胃腸科外科	東町(64-1717)	○※	○		○	
藤本産婦人科医院	平尾(63-0995)			○		
ほりいクリニック	百合が丘(61-1231)		○		○	
堀 井 内 科	桔梗が丘(65-5355)	○※	○		○	
前沢整形外科	桜ヶ丘(63-1008)				○	
榎 田 医 院	新町(63-3155)	○※	○		○	
森 岡 内 科	丸之内(63-0003)	○※	○		○	
矢 倉 医 院	新田(65-2251)	○※	○		○	
やすだクリニック	鴻之台(61-2332)		○		○	
山 尾 医 院	つつじが丘(68-1055)	○※	○		○	
湯 村 内 科	松崎町(61-1212)	○※	○		○	
百合が丘クリニック	百合が丘(64-2000)	○※	○		○	
わたなべ整形外科医院	東町(64-1115)				○	
黒田クリニック	伊賀市桐ヶ丘(52-2099)	○※	○		○	
城 医 院	伊賀市別府(52-0017)		○		○	
グランソール奈良	奈良県宇陀市(0745-84-9333)				自己負担金 1,500円→○※	
津生協病院健診センター	津市船頭町(059-225-7536)				自己負担金 1,800円→○※	
三重県健康管理事業センター	津市観音寺町(059-228-4502)				自己負担金 1,600円→○※	

※は要予約

がん検診

元気なときこそ



がんから自分の命を守るためには、早期発見・早期治療が重要です。初期のがんでは症状が全くでない場合も多いことから、早期発見には定期的ながん検診が最も有効な手段です。
自分自身のために、そして大切な家族のために、今、元気なときこそ、がん検診を受けましょう。

健康支援室 ☎63-6970

無料クーポンの利用できる がん検診の種類を拡大!

市では、40歳・45歳・50歳・55歳・60歳の節目年齢の人に、胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がんマンモグラフィ検診を無料で受けることができる無料クーポンを5月下旬に郵送します。

子宮頸がんについては、20歳・25歳・30歳・35歳の人にも郵送します。無料クーポンが届いたら、ぜひ受診してください。

※クーポン対象年齢は、平成24年4月1日現在の年齢です(下記表参照)。

肺がん・胃がん・子宮頸がん検診 大腸がん・乳がんマンモグラフィ検診

年齢	生年月日
40歳	昭和46年4月2日～昭和47年4月1日
45歳	昭和41年4月2日～昭和42年4月1日
50歳	昭和36年4月2日～昭和37年4月1日
55歳	昭和31年4月2日～昭和32年4月1日
60歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日

子宮頸がん検診

年齢	生年月日
20歳	平成3年4月2日～平成4年4月1日
25歳	昭和61年4月2日～昭和62年4月1日
30歳	昭和56年4月2日～昭和57年4月1日
35歳	昭和51年4月2日～昭和52年4月1日
40歳	昭和46年4月2日～昭和47年4月1日

集団がん検診

5月9日(水)電話受付開始

予約専用電話
☎ 69-8200

集団がん検診の予約は専用
電話のみで受付します。

※市役所や保健センターでは
予約できません。

予約時に次の項目をお聞き
しますので、準備してからお
電話ください。

▼氏名 ▼生年月日 ▼住所

▼電話番号(日中の連絡先)

▼希望検診項目

▼希望検診日・受付時間枠(A・
B・C・D)

▼無料クーポンの有無

※受付は、土・日曜日、祝日を
除く午前8時30分～午後5
時30分。申込開始当初は電
話が大変込み合います。

※定員のある項目は先着順

対象 名張市に住民票がある対象
年齢の人(現在すでに気になる
症状がある場合は、医療機関で
受診してください)

◎胸部検診(肺がん・結核)は左
表以外にも9月から各地域を巡
回予定。予約不要。詳しくは9
月に発行する「広報なばり」で
お伝えする予定です。

◎住民税非課税世帯、生活保護世
帯の人は、申立書の記入により
自己負担金が免除されます。

◎検診日の2週間前ごろに検診票
を事前に郵送します。

☎ 健康支援室(鴻之台1-1)

☎ 63-6970

<ご注意>

●胃がん検診…胃や大腸の手術を
した人や支えなしで立てない人
は、集団によるがん検診は受診
いただけません。

●乳がん検診…授乳中の人は乳が
んエコー検診を受診してください。

●子宮がん検診…6ヵ月以内に不
正出血、月経異常、褐色のおり
ものなどの症状がある場合は、
医療機関で受診してください。

●肺がん検診の喀痰検査は、問診
の結果必要な人(次の条件を満
たす人)のみ実施します。

▼50歳以上の人(昭和38年3
月31日までに生まれた人)

▼喫煙指数(1日の喫煙本数×
喫煙年数)が600以上

▼6ヵ月以内に血たんのあった人

▼朝一番に水分を摂取する前に痰
がでる人

検診の種類			胸部検診 (肺がん・結核)	胃がん	大腸がん	乳がん マンモグラフィ	乳がん エコー	子宮頸がん
各日の定員			なし	各枠25人	なし	各枠20人	各枠20人	各枠30人
対象年齢(平成25年3月31日現在の年齢)			40歳以上	40歳以上	40歳以上	40歳以上	20歳以上	20歳以上
受診間隔			年度内1回受診			2年に1回の受診(昨年度受診していない人) ※医学的観点より2年に1回の受診が推奨されています		
検診の内容			胸部レントゲン撮影	バリウムを飲んでレントゲン撮影	2日間採便し、提出	乳房レントゲン	超音波検査	細胞診
自己負担金			400円 <small>(肺がん・結核)</small>	1,100円	900円	1,500円	1,000円	1,000円
日 時	会場	受付時間枠	密着検査1,000円					
6月13日(水)	い	A・B C・D	○	○	○	○		
6月18日(月)	保	A・B C・D	○	○	○		○	○
6月21日(木)	い	A・B C・D	○	○	○	○		○
6月22日(金)	い	A・B C・D	○	○	○	○		○
6月23日(土)	市	A・B C・D	○	○	○	○	○	○
6月25日(月)	い	A・B C・D	○	○	○	○		○
6月27日(水)	い	A・B C・D	○	○	○	○		○
7月 2日(月)	市	A・B C・D	○	○	○	○		○
7月 5日(木)	市	A・B C・D	○	○	○		○	○
7月 9日(日)	い	A・B C・D	○	○	○	○		○
7月13日(木)	い	A・B C・D	○	○	○	○		○
7月17日(月)	市	A・B C・D	○	○	○	○		○
7月20日(木)	市	A・B C・D	○	○	○		○	○
7月21日(土)	市	A・B C・D	○	○	○	○		○
7月25日(水)	市	A・B C・D	○	○	○	○		○
7月30日(日)	い	A・B C・D	○	○	○	○		○
9月 3日(月)	い	A・B C・D	○	○	○	○		○
9月 6日(木)	い	A・B C・D	○	○	○	○		○
9月10日(日)	い	A・B C・D	○	○	○		○	○
9月20日(木)	い	A・B C・D	○	○	○	○		○
9月24日(日)	い	A・B C・D	○	○	○	○		○
9月26日(水)	い	A・B C・D	○	○	○	○		○
10月 1日(月)	市	A・B C・D	○	○	○		○	○
10月15日(月)	市	A・B C・D	○	○	○	○		○
10月18日(木)	市	A・B C・D	○	○	○	○		○
10月19日(金)	市	A・B C・D	○	○	○	○		○
10月20日(土)	市	A・B C・D	○	○	○	○	○	○
10月30日(火)	市	A・B C・D	○	○	○	○		○
10月31日(水)	市	A・B C・D	○	○	○	○		○
11月 1日(木)	市	A・B C・D	○	○	○	○	○	○
11月 5日(日)	市	A・B C・D	○	○	○	○		○
11月10日(土)	い	A・B C・D	○	○	○	○		○
11月12日(月)	市	A・B C・D	○	○	○	○		○
11月15日(木)	市	A・B C・D	○	○	○	○		○
11月19日(日)	市	A・B C・D	○	○	○	○		○
11月28日(水)	市	A・B C・D	○	○	○	○		○
11月29日(木)	市	A・B C・D	○	○	○	○	○	○
12月 1日(土)	市	A・B C・D	○	○	○	○		○
12月 3日(月)	い	A・B C・D	○	○	○	○		○
12月 6日(木)	い	A・B C・D	○	○	○	○		○

会場 保…保健センター(朝日町) 市…市役所1階大会議室 い…武道交流館いきいき(蔵持町里)

受付時間枠 A…午前8時30分～10時 B…午前10時～11時30分 C…午後1時～2時 D…午後2時～3時



子育て中の皆さんの強い味方 “こども支援センターかがやき”に行こう!

子育ては、楽しいものですし、子どもへの愛情も深まりますよね。でも、成長が遅いことに不安を感じたり、急な発熱に驚いたり子どもと一緒にいることで息がつかったりすることもあるのでは…。

そんなときは、「かがやき」にぜひお越しください。かがやきでは、親同士のコミュニケ

ーションの場を設けたり、育児についての相談を受けたりと、さまざまな子育て支援を行っています。

今号では、かがやきの催しの一部をご紹介します。

☒ こども支援センターかがやき
(桔梗が丘3) ☎ 67-0250

「はじめて広場」 開催日 毎月第2金曜日 午前10時30分～11時30分

はじめてパパやママになる人や、「かがやき」を利用したことがない人は、まずは、「はじめて広場」に気軽にご参加ください。参加者からは「一緒に行く人がなくて、少し行きづらかったのですが、いいきっかけになった」という声もいただいています。



「親子で遊ぼう」 ◎不定期開催。広報なばり 毎月第4号でお知らせ

工作やコンサートなどのイベントを毎月開催しています。ボランティアや、「かがやき」利用者の皆さんなどが、催しを企画・開催することも多く、毎回、趣向を凝らした催しに親も子どもたちも大喜びです。

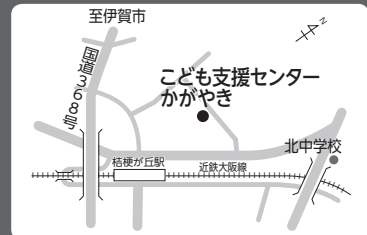
そのほかの「かがやき」催し

◎開催時間など詳しくは、問い合わせ先へ

- こんには広場 第4木曜日
子育て中の親子の交流・情報交換の場
- インターナショナルの集い 第3金曜日
国際結婚した親子の交流の場
- サタババ広場 第1土曜日
子育て中の父親と子の交流・情報交換の場
- 絵本の時間 毎週火曜日、第1木曜日
保育士やボランティアによる読み聞かせ
- ぐりとぐらの集い 第2木曜日
双子の子を持つ親の交流の場
- ふれあいあそび 毎週水曜日
わらべうたを紹介
- シングルマザーの集い 第4土曜日
シングルマザーの交流の場
- 健康相談 第3木曜日
保健師の健康相談、歯科衛生士の歯科相談

「かがやき」利用案内

利用できる人 市内在住で、乳幼児の親子や18歳以下の児童・生徒
開館時間 午前9時30分～午後5時
休館日 日・月曜日、祝日(月曜日が祝日のときは翌日休館)、年末年始



5月のかがやき催物

▼はじめて広場
5月11日金
午前10時30分～

▼親子で遊ぼう
5月2日(水) 午前10時45分～
「手形でこいのぼり」
5月26日(土) 午前10時45分～
「かがやきコンサート」…
チームふたばによるトークタイム

※5月の「サタババ広場」は祝日のためお休み

4月28日から5月7日までの休館日

4月29日(水)・30日(木)、5月1日(金)・3日(土)・4日(日)・5日(日)・6日(月)・7日(火)



地域の広場

「かがやき」だけでなく、公民館・市民センターなどの施設を利用しながら、地域の人たちが集い、親子が気軽に遊べる広場が実施されています。「地域の広場」は、民生委員・児童委員、区長、ボランティアなどの皆さんの協力によって支えられています。

◎開催日は変更になる場合があります。
◎保育所(園)、幼稚園でも広場を開催しています。詳しくは、各保育所(園)、幼稚園またはこども支援センターかがやき(☎67-0250)へお問い合わせください。



市ホームページ、携帯版ホームページで、日程を確認することができます。

※携帯版は左QRコードから

広場名	場所	開催日時
おじゃまる広場	つつじが丘公民館	月2・3回 火曜日 午前10時～11時30分
ききょうなこよし広場	桔梗が丘公民館	第3火曜日 午前10時～11時30分
忍たま広場	赤目公民館	第4水曜日 午前10時～11時30分
くらっこ広場	蔵持公民館	第2水曜日・第4木曜日 午前10時～11時30分
わいわい親子の広場	梅が丘市民センター	第1金曜日 午前10時～正午
スキップ広場	百合が丘市民センター	第2火曜日 午前10時～正午
すずらん台なかよし広場	すずらん台市民センター	第1金曜日 午前10時～11時30分
みはたっこ	美旗市民センター	第3水曜日 午前10時～11時45分
さつきっ子広場	さつき台第2集会所	第3木曜日 午前10時～11時30分
きらきら広場	中央ゆめづくり館	第1・3木曜日 午前10時～11時30分
百合が丘つどいの広場	百合が丘東第3集会所	第2・4・5金曜日 午前10時～正午
スマイリーキッズ&池ママ会	池の台集会所	月2回 木・土曜日 午前10時～正午
すずらん台ちびっこクラブ	すずらん台東集会所	第2・4木曜日 午前10時30分～正午
チャイルドサークルひまわり	南富貴ヶ丘集会所	月2・3回 第1・3水曜日 午前10時～正午
マーヤにここ広場	妙典寺会館(元町)	第1・3金曜日 午前10時～11時30分

※「スマイリーキッズ&池ママ会」は池の台地区、「すずらん台ちびっこクラブ」はすずらん台地域を対象
「百合が丘つどい広場」は主に青蓮寺・百合が丘地域、「チャイルドサークルひまわり」は主に比奈知地域を対象
第2水曜日の「くらっこ広場」は蔵持地域を対象

「トイレのメッセージ」

新年度、いきなりトイレの話題で恐縮です。

コンビニやレストランなど外出先でトイレを利用することがあります。清潔なトイレは利用者にとっても、管理する立場からも気持ちのよいものです。そこで、多くの人が利用するトイレには「きれいに使ってくださいね」というお願いを伝える張り紙が登場します。

その張り紙が変わってきていることに気付きました。変わったと言っても、デザインではなく、張り紙に書かれたメッセージです。

以前は、「きれいにお使いください」「汚さないでください」といったパターンがほとんどだったように思います。学校のトイレもそうでした。すごいものになると「汚すな!」というものがあつた。よほど汚れがひどかつたのでしよう。管理者の感情が爆発しているようでした。

ところがここ数年、こんなメッセージが多くなってきたように感じます。

「いつもきれいにお願いいたします。ありがとうございます」というものです。「汚さないでください」「汚さないでください」ではなく、利用者への感謝の言葉が書かれています。



～人権尊重をくらしのなか～
ご意見は人権・男女共同参画推進室(☎63-7909)へ

どの張り紙も「きれいに使ってください」という思いを伝えようとしていますが、利用者の受け止め方はずいぶん違うと思います。「汚さないでください」では、汚すことを前提にしているようで、大げさかもしれません。利用者が信頼されていないように感じています。一方、「ありがとうございます」からは「信頼、感謝されている」という自己肯定感が利用者にも生ま

れ、「きれいに使おう」という行動につながるように感じます。トイレのメッセージに限らず、より良い人間関係のために、日常のコミュニケーションにも活用できるのではないのでしょうか? 人と人との関係のなかで、考えや意見、さまざまな違いがおきるのは、むしろ当たり前です。

そんな時、自分自身を押さえてしまったり、感情的に自己主張したりするのはなく、誠実な態度で相手の気持ちや考えを尊重しつつ、自分の意見や気持ちも自信を持ってきちんと伝えることで、お互いを大切にしたい解決の道筋が見えてきそうです。「トイレの神様」が教えてくれました。

国津の杜の行事
☎はぐくみ工房あらかぎ ☎62-6920

木工教室
プランターカバー付きトリスを作しましょう
日時 5月13日 午前9時30分～正午
講師 土井 義政さん
定員 10人 参加費 1,500円
持ち物 作業がしやすい服装、手拭きタオル、手袋(軍手)

体操教室
音楽に乗って楽しくトレーニングしよう
日時 5月15日 午前10時～11時30分
講師 要 晴香さん
定員 16人 参加費 300円
持ち物 体操がしやすい服装、汗拭きタオル、屋内用靴
☆☆☆☆☆
申込 4月23日 午前10時から5月7日 午後5時まで、電話で問い合わせ先へ
※先着順。参加者が少ない場合は中止。参加費は材料費を含みます。

リバーナホール催物
【イオン名張店3階】
☎ 商工経済室 ☎ 63-7824

■菊田実写真展「50年の歩み」
日時 5月11日 午前10時～午後6時(最終日は5時まで)
主催 菊田実
■中英夫油彩画展
日時 5月18日～21日 午前10時～午後5時(最終日は4時まで)
主催 中英夫

5月の献血 ☎ 地域医療室 ☎ 63-3913
●日時 5月9日 午後2時～4時
場所 イオン名張店(元町)

全国一斉「あそびの日」キャンペーン
名張市レクスポフェア'12

日時 5月13日 午前9時～午後3時
場所 総合体育館ほか(夏見)
内容 親子や家族、友達同士で楽しめるニュースポーツ体験(ファミリーバドミントン、グラウンドゴルフなど)とミニ大会
主催 名張市レクリエーション協会
◎参加無料。申込不要
☎ NPO 法人なばり総合型地域スポーツクラブ ☎ 64-5995

被災者の経済的負担を軽減
災害廃棄物処理の支援制度開始

住宅が火災や自然災害などで被災した際、市が災害廃棄物の処理費用を支援します。ただし、地震・台風などの大規模災害によるもの、事業所の被災、解体運搬費用、石垣、自動車、家電リサイクル対象物などは除きます。
対象 名張市民が居住している建物など
☎ 環境対策室 ☎ 63-7496

「赤目の里山を探検しよう」
参加者募集

日時 5月12日 午前9時～午後3時
集合場所 NPO法人赤目の里山を育てる会(上三谷268-1) ※ホームページをご覧ください。
内容 里山探検と自然素材を利用したコルクボード制作
対象 市内在住の幼児、小・中学生、高校生 ※保護者が送迎できる人
定員 30人 ※先着順 ◎参加無料
申込 5月5日 までに、ホームページからお申し込みください。電子メールでの申込み可

☎ なばり子ども支援グループ<リオン>(谷口) ☎ 63-8722
☎ http://nabari-lion.blogspot.com
☎ nabari.lion@gmail.com

「理想郷プラン」にかかわる
市民意識調査にご協力ください

市では、年に一度、市民意識調査を行っています。これは市民の皆さんのご意向や考え方を調査し、市政へ反映させるためのものです。ご協力をお願いします。
対象 20歳以上の市民のうち、無作為に抽出した2,030人
調査期間 4月28日～5月16日
☎ 総合企画政策室 ☎ 63-7389

歯科衛生士による
「歯みがき指導」参加者募集

日時 5月14日 午前10時～正午
場所 こども支援センターかがやき(桔梗が丘西3)
対象 1歳以上(歯が生えている)の子どもと保護者
定員 20組 ※先着順
持ち物 子どもが毎日使っている歯ブラシ
◎参加無料
申込 4月24日 午前9時から5月2日 午後5時まで(午前9時30分～午後5時。日・月曜日、祝日は休館)、電話で問い合わせ先へ ※託児が必要な場合は同時申し込み(先着10人)

☎ こども支援センターかがやき ☎ 67-0250

高齢求職者対象
「調理補助講習」受講者募集

日時 5月15日・18日・22日・25日・29日 午前9時～午後4時
場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)
対象 55歳以上で求職中の求職者
定員 20人 ◎受講無料
申込 5月8日 までに、電話で問い合わせ先へ
☎ 名張市シルバー人材センター ☎ 63-6800

次号予告
防災ほっとメールに防犯情報を追加!

伊賀地域二次救急実施病院

【小児科以外の診療科】

5月

健康福祉政策室 ☎63-7579

実施時間帯

- ◆平日…午後5時～翌日午前8時45分
- ◆土・日曜日、祝日…午前8時45分～翌日午前8時45分
- ※ただし、岡波総合病院は、月曜日…午後5時～翌日午前9時/第2・4日曜日、祝日…午前9時～翌日午前8時45分
- ◆平日昼間午前8時45分～午後5時は、名張市立病院で二次救急を実施

日	月	火	水	木	金	土
		1 上	2 名/岡	3 名	4 上	5 名
6 名	7 岡	8 名	9 名/岡	10 名	11 上	12 上
13 岡	14 岡	15 上	16 名/岡	17 名	18 上	19 名
20 名	21 岡	22 名	23 名/岡	24 名	25 上	26 上
27 岡	28 岡	29 上	30 名/岡	31 名		

☆みえ子ども医療ダイヤル(☎#8000)…子どもの急病やケガの無料相談(毎日午後7時30分～11時30分)

☆三重県救急医療情報センターコールセンター(☎64-1199)…24時間体制で受診可能な医療機関を紹介

名張市立病院(☎61-1100)

- ◆救急車での搬送以外は必ず事前にご連絡ください。
- 上野総合市民病院(☎24-1111)
- ◆開業医・応急診療所の紹介、救急車での搬送のみ受け入れ
- 岡波総合病院(☎21-3135)
- ◆救急車での搬送以外は必ず事前にご連絡ください。

- ◎受け入れ対象は、重症患者です。実施日以外は救急受け入れを行いません。
- ◎名張市立病院小児科の時間外の二次救急は、市立病院の二次救急実施日に実施
- ◎岡波総合病院小児二次救急は、かかりつけ医、または、応急診療所の紹介、救急車での搬送による入院が必要な重症患者の場合のみ受け入れを行います。受診後は必ず入院となります。

◎救急車の適正利用をお願いします

4月23日月三重テレビ第2チャンネルで「忍者の森」を紹介

日時 4月23日月 正午～ ※再放送23日月 午後5時～、24日火 午前7時～
視聴方法 リモコンで7チャンネルを選局し、選局ボタンの上を押してください。

☎ 広報対話室 ☎63-7402

移動図書館「やまなみ号」の駐車場所変更のお知らせ

つつじが丘南集会所の移転に伴い「やまなみ号」の駐車場所が5月19日(土)から新しい集会所(つつじが丘南7-120)に変わります。
※駐車場所「近鉄百貨店B館駐車場」は、「近鉄プラザ桔梗が丘第2駐車場」と名称変更

☎ 図書館 ☎63-3260

「市民文化オンステージ2012」参加者募集

開催日 10月13日(土)・14日(日)
対象 市内在住または在勤の人で構成されていて、舞台上で発表するにふさわしい文化活動(演奏・演技など)に取り組んでいる団体
※2人以上で常時活動・練習をしていること
参加費 1団体5,000円 出演時間 8分以内
申込 6月16日(土)から30日(土)までに(月曜日休館)、アドバンスコープADSホールに備え付けの申込書を同窓口へ。申込書は、ホームページ(http://www.nabari-s-center.or.jp)からも出力可 ※希望者には申込書を送付

☎ アドバンスコープADSホール ☎64-3478

小学生陸上競技大会 名張地区予選会 参加者募集

日時 5月19日(土) 午前8時30分受付開始
※雨天の場合は5月27日(日)
場所 市民陸上競技場(夏見)
対象 小学3年生～6年生
参加費 300円 ※当日徴収
申込 5月10日(金)までに総合体育館に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、同窓口へ

☎ 名張市陸上競技協会(川合) ☎090-7437-5415

伊賀市役所の「証明書等自動交付機」一時休止

伊賀市役所に設置している「証明書等自動交付機」は、システム機器の調整のため、次の期間、終日利用できません。
休止期間 4月28日(土)～30日(日) 5月3日(火)～6日(木)

※市役所北玄関、近鉄名張駅東口・近鉄桔梗が丘駅南口に設置されている証明書等自動交付機は通常どおり使用可能です。

☎ 総合窓口センター ☎63-7440

建築基準法改正前【昭和56年5月31日以前】の木造住宅は要注意! “無料”で木造住宅の耐震診断をします

対象となる住宅 次の条件をすべて満たしている住宅
▼昭和56年5月31日以前に建築(着工を含む)された木造住宅で3階建て以下の住宅
▼専用住宅、共同住宅(居住者の承諾が必要)、併用住宅(延床面積の1/2以上を住宅として使用しているもの)
▼市内に所在している住宅
◎在来軸組構法(柱などの接合部を金物で止める一般的な構法)、伝統的構法(柱などを木組みによって建てる構法)、枠組壁工法(ツーバイフォー)工法の住宅が対象。丸太組構法(ログハウス)などは対象外
募集戸数 50戸(予定) ※先着順
実施時期 5月中旬以降から随時 診断料 無料
診断者 市が委託する診断員(建築の専門家が、定められた耐震診断マニュアルな

どの診断法に基づいて実施します。
診断手順 調査日時を調整 ⇒ 訪問調査(現地診断) ⇒ 構造計算 ⇒ 後日診断結果について説明
申込 8月31日(土)までに(土・日曜日、祝日を除く)、市役所4階営繕住宅室と各公民館、市民センターに備え付けの「耐震診断実施申込書」(市ホームページからも出力可)に必要な事項を記入の上、次のいずれかの添付資料と印鑑を持って、市役所4階営繕住宅室へお申し込みください。
添付資料 ▼納税通知書添付の固定資産税(土地・家屋)課税明細書
▼固定資産土地家屋名寄帳の写し
▼建築確認通知書の写し
▼登記済証の写しなど
☎ 営繕住宅室 ☎63-7740

広告

広告

お庭のお手入れお任せ下さい!!
庭木でお困りの事なら樹医にお気軽にご相談下さい

お庭の草引き 剪定 消毒・施肥 芝生貼り及び管理 空き地及び畦の草刈り

お気軽にお電話下さい。☎0595-21-9823 見積無料

INAX 株式会社 INAX 総合サービス 上野事業所 伊賀市三田1030番地

超ひかりといえば
アドバンスコープ

まずはお電話下さい。☎0595-64-7821
三重県名張市箕曲中村18番地の2